

公益財団法人マツダ財団寄付研究

「青森20-30代住民意識調査」報告書

2018年11月

トランスローカリティ研究会

代表：羽渕 一代（弘前大学 教授）

【目次】

序章	青年層の生活と意識（青森20-30代の住民意識）に関する調査概要	3
第1章	地域イメージ・地域評価および住居価値観	5
第2章	条件不利地域圏／地方中枢拠点都市圏在住の若者における移動経験と定住希望	11
第3章	地域価値観／地域活動・社会活動について	33
第4章	移動と将来	43
第5章	仕事と余暇から見る青森の若者たち	61
第6章	「自身の人生」「日本社会・政治」「学歴・年収」から見たむつ市・おいらせ町の若者	69
第7章	生活に関わる価値観・ジェンダー意識	85
第8章	むつ市・おいらせ町の未婚率および独身者の恋愛行動と結婚観	89
第9章	家族・人間関係について	101
第10章	SNS利用と地元ネットワークの維持	105
第11章	地方暮らしの若者のバリエーションを捉える	109
	—青森20-30代調査と広島20-30代調査の比較から	
単純集計表		124

トランスローカリティ研究会（50音順）

- 阿部真大（甲南大学 教授）
- 井戸 聡（愛知県立大学 准教授）
- 岩田 考（桃山学院大学 教授）
- 木村絵里子（日本女子大学 学術研究員）
- 轡田竜蔵（同志社大学 准教授）
- 白石壮一郎（弘前大学 准教授）
- 寺地幹人（茨城大学 准教授）
- 永田夏来（兵庫教育大学大学院 講師）
- 成田 凌（首都大学東京大学院 博士後期課程）
- 羽瀧一代（弘前大学 教授：研究会代表）